

高萩地区第2回学校運営協議会会議録

日時	9月8日(火)
場所	高萩小学校
出席者	石田則雄 鴨下吉彦 平沼良政 岡野一平 安原由美子 谷本和歌子 宮崎千恵子 半田貞晴 島津芳久
欠席者	熊坂知子
審議事項及び 決定事項	○高萩小中学校の地域学校協働本部(学校を支える組織)の目指すもの
会議の経過	<p>○高萩小中学校の地域学校本部(学校組織を支える組織)の目指すもの</p> <p>会長:我々がどのような方向性をもって取り組むのかは、目標がないといけないと思います。目標については昨年度決めていますので、これが大前提でよろしいですね。この場では、課題を出していただいはっきりさせていくことをしたいと思います。</p> <p>副会長:小学校の方ではいろいろやっているが、中学校ではあまりかかわりが無いのである程度組織ができてから、取り組めることがわかってくるのではないかと。</p> <p>委員:小学校の方はある程度基礎があるので、その部分を生かしてやっていければいいのではないかと。ただ、地域の人をどう巻き込むかがとても重要だと思います。</p> <p>委員:中学校の方で何をしてもらいたいのか、そういったことを検討してほしい。具体的な課題をいただければ、PTAなどから色々な提案ができると思います。</p> <p>委員:私も、学校側から何か手伝えないか要望があった方が、進みやすいと考えています。</p> <p>委員:円滑な教育課程の実施が目的なので、これまで通り、小学校はミシンのお手伝いなどを続けていって、その組織づくりをしていったほうがよいのではないかと。中学校ではどんな手伝いができるのかわからないので、学校側から提案してほしい。また、やっただけではなく、その後で反省をすることで翌年度に向けての新たな課題が見えてくるのではないかと。</p> <p>委員:学力向上に向けて何かできることがないかと考えていますが、実際に授業の中に入っていくのは難しいと思う。それ以外で何かできることがないか考える必要がある。また、地域の中の学校なので地域を意識したことが何かできないか考えていきたい。</p> <p>公民館長:この地域の長所と短所を考えて、今後改善していけばよいのではないかと。</p> <p>委員:課題は何といても学力向上に尽きる。主な教科(国語・算数)において学習のお手伝いなどをしていただくと十分に効果が出ると思う。支援の仕方など今後検討していただきたい。</p> <p>委員:高萩らしさというものが活動の中に入っていないのではないかと。各地区は各地区で行事等をしているのでバラバラな部分を統合できたらよいのでは。運営化の中でどんな活動をしたら高萩っ子らしく故郷を愛するとなるのではないかとと思うので検討していきたい。</p> <p>委員:地域学校協働活動は学校のためだけではなく、地域のためにもなる活動をするので、学校側からやってほしいことを聞くだけでなく、地域から学校に何をやってほしいかということも検討したほうが良いのではないかと。</p> <p>会長:この場だけだと、検討時間が少ないので、今後はすでに意見を聞いた形で始める方法も検討していきたい。</p>